

「命を守るヘルメット着用促進グランプリ」実施要綱

1 目的

自転車乗車中の交通事故の割合が高く、かつ、自転車ヘルメットの着用率が低い高校生自身に、命の大切さをテーマとして、自転車ヘルメット着用に向けた活動を行ってもらい、その活動結果を評価するとともに、今後の啓発活動に活用していくもの

2 実施機関

- 主催 愛知県警察、一般財団法人愛知県交通安全協会
- 協賛 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社、愛知県自転車モーター商協同組合、株式会社オージーケーカブト、クミカ工業株式会社、株式会社サギサカ、トヨタ自動車株式会社、豊田合成株式会社、日本生命保険相互会社、三井住友海上火災保険株式会社
- 協力 愛知県、愛知県教育委員会、名古屋市、名古屋市教育委員会、愛知県私学協会

3 募集期間

令和7年9月1日（月）から令和7年9月30日（火）までの間

4 募集人員

1チームにつき1人～5人（同一学校の生徒）、各校2チームまで 先着250人

※ 1人での参加の場合もチーム名は必須です。

5 応募資格（以下の要件を全て満たす学生）

- 愛知県内に所在する高等学校に在籍する生徒
- 自転車通学又は日常生活で自転車を利用していること。
- 活動結果について報告できること。
※ 令和8年1月16日までに活動結果を書面で報告していただきます。（一次審査）
一次審査を通過したチームは、担当教員とともに令和8年2月23日（月）に開催する二次審査に出席し、活動結果をプレゼンテーションしていただきます。（二次審査）

6 応募方法

申込書に必要事項を記載し、各学校もしくは担当教員のアドレスから愛知県警察本部交通総務課まで電子メールで送付してください。

なお、申込書は、愛知県警察ウェブサイトからダウンロードしてください。

交通総務課メールアドレス：kousou@police.pref.aichi.lg.jp

7 活動期間

令和7年10月1日（水）から令和7年12月31日（水）までの間

活動内容の例

- ・ 全校集会の場で、自転車ヘルメットの大切さを説明

- ・ 命の大切さと自転車ヘルメットの重要性についてのワークショップの実施
- ・ 着用意欲の湧くヘルメットデザイン
- ・ 動画やポスターを作成し、学校のホームページ・SNS等で情報発信
- ・ 高校の自転車ヘルメット着用率調査 等

8 活動報告及び表彰式

(1) 一次審査

令和8年1月16日（金）までに活動結果報告書を提出していただきます。

書面審査を行い、最終審査に臨む8チームを決定します。

二次審査に臨むチームについては、別途連絡します。

(2) 二次審査と表彰式

令和8年2月23日（月）、チームごとにヘルメット着用促進に向けた活動結果を発表し、審査員による審査を経てグランプリなどを決定した後、表彰式を実施します。

9 表彰

- | | | |
|------------|------|--------|
| (1) グランプリ | 1チーム | 賞状及び副賞 |
| (2) 準グランプリ | 1チーム | 賞状及び副賞 |
| (3) 3位 | 1チーム | 賞状及び副賞 |
| (4) 特別賞 | 5チーム | 副賞 |

10 参加賞

グランプリ参加者全員

11 個人情報の取扱い

応募により得た個人情報は、事務局にて厳重に管理し、審査会及び表彰式を除き、参加者の承諾を得ずして使用することはありません。

12 その他

- (1) この要綱は予告なく変更することがあります。
- (2) 応募方法や活動期間中の取組について不明な場合は、下記事務局へお問い合わせください。
- (3) 活動の中で作成した動画作品に不備（画質不良、不適切な表現等）があり、修正等が必要な場合は、事務局から再提出を依頼することがあります。期限内に再提出ができない場合は、審査対象外となることがあります。

13 事務局

〒460-0001

名古屋市中区三の丸二丁目1番1号

愛知県警察本部交通部交通総務課小型モビリティ対策係

電話 052-951-1611（内線5064、5065）